



中村 忠行 議員

# 除雪費支給事業の 拡充を

## 回答 公平性を考えながら検討

気象災害対策に  
対する農業支援は

中村忠行議員 29年度の天候不順による農作物への被害対策と今冬の雪害への農業支援は、丹産業課長 豪雨や豪雪、干ばつなどによる農業災害・農作物被害への支援については、農業災害補償法に基づく農業共済制度による機械や施設、農作物等への補償や、県及び町で行っている農作物等災害対策事業、農業経営基盤強化資金利子助成事業における被災農業者特別利子助成事業などがある。

延の影響が懸念され、町単独での融雪剤購入補助を実施した。また、今シーズンの豪雪に対して、県においても、豪雪による農作業への影響を懸念し、農作物等災害対策事業における融雪遅延対策事業の実施を決定した。町としても、県補助金を活用しながら融雪剤購入補助事業を実施したいと考えており、昨シーズンの豪雪に対する融雪遅延対策予算を、今シーズンの豪雪に対する融雪遅延対策予算として対応予定。また、営農用のみならず一般家庭における家庭菜園等にも使用する融雪剤についても、町単独事業として購入補助を実施したい。



高校生ボランティアも一役

降雪が激しく、町民の生活に支障をきたしている。町民の負担を軽減するため、町単独事業として購入補助を実施したい。

町長 農業支援については、融雪の時期を早めるために、今まで雪を積んでいたところが、業者が委託して、作業に取り掛かるべく見積りを徴取しており、出来るだけ早く融雪が完了して春の農作業に影響がないようにする。

では、交付方法を検討する必要がある。また、見直す考えは、五十嵐健康福祉課長 「除雪費支給事業」は、高齢者など、自力で除雪できない方に対し、除雪及び雪下ろしに関わる人件費の9割を町が負担する事業。申請者への支払い方法については、現在、申請者が、支給額分を含めた除雪に要した経費の全額（町からの支給額と自己負担額の合計）を除雪等された方から申請者に支給額が交付される。「申請者が全額を一括支払いする」という点で負担が生じるところがある。管内の状況を聞き取り、町民の自己負担が未納となつて



堆雪箇所の排雪作業

豪雪時の増額等については、現在の支給額算定となる事項等を含め、検討をおこない、雪に関する他の支援と共に平等性・公平性を確保したものになりたい。

### 関連質問

- 地域防災計画の改定について
- 災害時の燃料確保について
- 町の危機管理対策について

# 5名の議員が町政を問う



多くの傍聴者が訪れた初日(3/6)に次の事項について一般質問が行われました。

- ◆ 中村 忠行 議員 ①災害・減災対応について
- ◆ 須藤 典夫 議員 ①過疎化現象が表面化している。今後の町づくりのため、棚卸しをして実態を把握してはどうか。  
②ガン探知犬による検診研究事業について  
③町の成人式の持ち方について
- ◆ 高橋 浩樹 議員 ①働き方改革と公契約法について  
②介護人材不足について
- ◆ 高橋 芳夫 議員 ①金山町独自のマスコットキャラクターについて  
②県立高校再編計画について
- ◆ 寒河江宏一 議員 ①町の公共用地の借地について  
②役場の駐車場について

※質問の順序は通告順となります。

### 【一般質問とは】

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事務執行の状況や、将来の方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めるなど政策論議の場である。町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間で、大所高所から政策を建設的立場で、しかも簡明で内容のある次元の高い質問が求められる。